

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2012年第29週
(7月16日～7月22日)

* 2012年7月25日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成24(2012)年7月26日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2012年29週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		26週	27週	28週	29週		29週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	78	97	112	90	2,547	366	16,069
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢		1		1	36	1	112
	腸管出血性大腸菌感染症	4	9	10	7	84	95	1,244
	腸チフス					5		15
	パラチフス					5		10
四類	E型肝炎				1	10	1	78
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1		1	24	3	113
	エキノкокクス症							6
	黄熱							
	オウム病							5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							1
	つつが虫病		1			3	1	190
	デング熱	1	3			20	5	76
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	43
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ポツリヌス症							3
マラリア	1	1			11		37	
野兔病								
ライム病							5	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	5	1		33	27	461	
レプトスピラ症					3	1	6	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	5	2	3	94	11	471
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	3	1	1		28	3	123
	急性脳炎 *2			1	1	18	4	230
	クリプトスポリジウム症					2		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			7	2	101
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	11	2	148
	後天性免疫不全症候群	17	13	15	7	257	15	750
	ジアルジア症			1		8		30
	髄膜炎菌性髄膜炎							7
	先天性風しん症候群							
	梅毒	6	2	1	4	151	10	452
	破傷風					3		55
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					6	1	48
	風しん	15	38	32	20	165	50	776
麻しん		5	6	3	40	5	196	
2012/7/25集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 90件 肺結核 47件、その他の結核 11件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 28件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 10件(うち5歳未満 8件)、20代 7件、30代 14件、40代 11件、50代 19件、60代 15件、70代 4件、80代 9件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 88件、フィリピン 1件、その他(国外不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は20代、菌種はフレキシネル、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 7件 患者 5件、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 2件、O157 VT2 2件、O145 VT1 1件、O165 VT2 1件、O157 VT(型不明) 1件、年齢は5歳未満 1件、20代 3件、30代 1件、60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は経口感染 5件、その他(不明) 2件であった。O157 VT2のうち1件は焼肉の喫食を認めた。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は70代、推定感染地はスペイン、推定感染経路は経口感染であった。

A型肝炎 1件 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管 3件、年齢は40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 3件(異性間 2件、同性間 1件)であった。

急性脳炎 1件 病原体は不明、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 A群、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

後天性免疫不全症候群 7件 AIDS 2件、無症候キャリア 3件、その他 2件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 5件、異性間 2件)であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒 I 期 1件、早期顕症梅毒 II 期 2件、無症候梅毒 1件、年齢は20代 1件、30代 1件、40代 2件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は性的接触 4件(同性間 3件、異性間 1件)であった。

風しん 20件 検査診断例 14件、臨床診断例 6件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、20代 8件、30代 7件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 20件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 8件、接触感染 1件、その他 11件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種あり 1件、接種なし 7件、不明 12件であった。

麻しん 3件 検査診断例 1件、臨床診断例 2件、年齢は5歳未満 1件、10代 1件、20代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は接種なし 2件、不明 1件であった。

※ 第28週該当分として、〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件、及び〔五類〕風しん 3件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2012年29週

定点種別	対象疾患	2012年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		26週	27週	28週	29週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	26	33	28	49	0.19	262	264
	咽頭結膜熱	192	189	172	160	0.61		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	759	633	572	369	1.41		
	感染性胃腸炎	1,946	1,751	1,434	1,031	3.94		
	水痘	287	219	257	147	0.56		
	手足口病	258	231	358	347	1.32		
	伝染性紅斑	38	66	60	36	0.14		
	突発性発しん	198	230	204	192	0.73		
	百日咳	7	10	8	6	0.02		
	ヘルパンギーナ	747	1,172	2,090	2,175	8.30		
	流行性耳下腺炎	84	105	79	82	0.31		
	川崎病(注1)	4	6	3	2	0.01		
	不明発しん症(注1)	36	37	49	30	0.11		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	3	4	21	9	0.02	416	419
眼科	急性出血性結膜炎	1		1	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	17	30	14	27	0.69		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)		1		2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	4	1	2	4	0.16		
	マイコプラズマ肺炎	14	18	14	16	0.64		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)							
	インフルエンザ入院(注4)			1				
2012/7/25集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ヘルパンギーナの定点当り報告数は微増し、第28週に引き続き流行警報基準を超えている。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・近所の乳児の多い保育園で感染症が流行するとみるみる患者数が増加する。現在、ヘルパンギーナはいくつかの保育園内で流行中。

世田谷区

- ・夏風邪ウイルスが原因と思われる不明発しん症が増えています。
- ・アデノウイルス迅速キットにて陽性 1名。
- ・手足口病が増えてきました。昨年ほど重症例はありません。

荒川区

- ・感染性胃腸炎3名中、サルモネラO4群 1名。

板橋区

- ・感染性胃腸炎8名中、カンピロバクター、病原大腸菌O18 各1名。

八王子市

- ・アデノウイルス感染症 5名(3ヶ月児、4ヶ月児、6ヶ月児 各1名。3才児 2名)。

南多摩

- ・ヘルパンギーナが大流行しています。
- ・ヘルパンギーナは増加、手足口病は減少。

多摩府中

- ・感染性胃腸炎3名中、病原大腸菌O25 1名(3ヶ月児)。

多摩小平

- ・感染性胃腸炎7名中、病原性大腸菌 5名。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年29週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	9	1		14		1		4	1	18
～1歳	15	7	1	112	5	21		67		148
1歳	19	34	21	146	16	83	3	90		542
2歳	1	25	22	110	24	63	6	23		414
3歳	3	19	41	106	29	56	6	4		328
4歳	1	24	52	83	30	46	5	1		270
5歳	1	24	57	94	13	33	5	1		176
6歳		13	43	55	10	15	3		1	119
7歳		3	36	47	10	6	3	1		61
8歳		1	21	48	1	10	1	1		40
9歳		2	16	36	3	4	1			21
10～14歳		5	35	73	2	3	3		1	16
15～19歳				18	1					4
20～29歳		2	24	89	3	6			3	18
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	49	160	369	1,031	147	347	36	192	6	2,175
先週比	21	-12	-203	-403	-110	-11	-24	-12	-2	85

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月		1				
～1歳	2		6	1		1
1歳	9		6		1	2
2歳	4		6	1		
3歳	8		5	1		
4歳	6		3			
5歳	18		2	1		1
6歳	12					1
7歳	5			1		
8歳	2					
9歳	7					1
10～14歳	6	1	1			1
15～19歳						1
20～29歳	3		1	1		4
30～39歳				1		8
40～49歳				2		4
50～59歳						1
60～69歳						2
70～79歳						
80歳以上						
合計	82	2	30	9	1	27
先週比	3	-1	-19	-12		13

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2012年29週

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳	1	
2歳		
3歳		
4歳		
5歳	1	
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		1
20～29歳	8	1
30～39歳	7	
40～49歳	2	
50～59歳	1	
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	20	3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年29週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		1		1	2	2		2		10
中央区				4				6		12
みなと		9	6	10	4	8		4		27
新宿区	3		24	15		7	1	1		34
文京		3		6	2	8		3		21
台東		1	6	18		31		1		18
墨田区		1	4	9	2	3		4		42
江東区	3	12	8	83	5	17	3	10		98
品川区		6	6	16	3	8		5		68
目黒区				15		3	3	2		12
大田区	4	30	27	83	14	15	1	6	1	90
世田谷	5	8	39	68	10	71	8	11		90
渋谷区		5		8				4		14
中野区			6	27	3	8	1	5		54
杉並		4	8	31	6	3		8		31
池袋				9				2		7
北区		2	1	26	4	7		3	1	34
荒川区	2	10	5	19	8	29	1	4	3	58
板橋区		2	2	17	2		3	3		15
練馬区		2	18	27	7	12		13		150
足立	9	10	21	70	3	15		9		116
葛飾区		3	4	46	6	13	2	4		73
江戸川	7	16	17	68	6	14	1	9		140
八王子市	3	7	21	100	8	9	1	12	1	172
町田市			27	63	8	19	6	8		121
西多摩		3	17	19	2			4		43
南多摩	2	5	7	36	6	14		9		141
多摩立川	1	2	26	30	10	7	1	3		93
多摩府中		10	40	62	9	14	2	20		170
多摩小平	10	8	27	45	15	9	2	16		221
島しょ			2		2	1		1		
東京都合計	49	160	369	1,031	147	347	36	192	6	2,175

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2012年29週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						
みなと						
新宿区					1	
文京	1					2
台東						
墨田区			1			1
江東区	3		1			1
品川区						1
目黒区	1		1			4
大田区	4		3			1
世田谷	3		7			2
渋谷区						1
中野区	2			3		
杉並	2					1
池袋						
北区	2					1
荒川区	2		1	4		
板橋区			2	1		
練馬区	1		1			1
足立	20					2
葛飾区	2					2
江戸川	2		1			1
八王子市	13		2			1
町田市	5			1		
西多摩						1
南多摩	10		1			
多摩立川	5		2			
多摩府中	2	1	5			3
多摩小平	2	1	2			1
島しょ						

東京都合計	82	2	30	9	1	27
-------	----	---	----	---	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		1
新宿区	3	1
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区	2	
目黒区	1	
大田区		
世田谷	5	
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区	2	
練馬区		
足立		
葛飾区	1	
江戸川		
八王子市		
町田市	1	
西多摩		
南多摩	2	
多摩立川	1	
多摩府中	2	
多摩小平		1
島しょ		

東京都合計	20	3
-------	----	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年29週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		0.33		0.33	0.67	0.67		0.67		3.33
中央区				1.33				2.00		4.00
みなと		1.50	1.00	1.67	0.67	1.33		0.67		4.50
新宿区	0.38		3.00	1.88		0.88	0.13	0.13		4.25
文京		0.75		1.50	0.50	2.00		0.75		5.25
台東		0.25	1.50	4.50		7.75		0.25		4.50
墨田区		0.20	0.80	1.80	0.40	0.60		0.80		8.40
江東区	0.33	1.33	0.89	9.22	0.56	1.89	0.33	1.11		10.89
品川区		0.75	0.75	2.00	0.38	1.00		0.63		8.50
目黒区				3.00		0.60	0.60	0.40		2.40
大田区	0.31	2.31	2.08	6.38	1.08	1.15	0.08	0.46	0.08	6.92
世田谷	0.31	0.50	2.44	4.25	0.63	4.44	0.50	0.69		5.63
渋谷区		1.25		2.00				1.00		3.50
中野区			0.86	3.86	0.43	1.14	0.14	0.71		7.71
杉並		0.40	0.80	3.10	0.60	0.30		0.80		3.10
池袋				2.25				0.50		1.75
北区		0.29	0.14	3.71	0.57	1.00		0.43	0.14	4.86
荒川区	0.50	2.50	1.25	4.75	2.00	7.25	0.25	1.00	0.75	14.50
板橋区		0.22	0.22	1.89	0.22		0.33	0.33		1.67
練馬区		0.15	1.38	2.08	0.54	0.92		1.00		11.54
足立	0.69	0.77	1.62	5.38	0.23	1.15		0.69		8.92
葛飾区		0.38	0.50	5.75	0.75	1.63	0.25	0.50		9.13
江戸川	0.58	1.33	1.42	5.67	0.50	1.17	0.08	0.75		11.67
八王子市	0.27	0.64	1.91	9.09	0.73	0.82	0.09	1.09	0.09	15.64
町田市			3.38	7.88	1.00	2.38	0.75	1.00		15.13
西多摩		0.38	2.13	2.38	0.25			0.50		5.38
南多摩	0.22	0.56	0.78	4.00	0.67	1.56		1.00		15.67
多摩立川	0.07	0.14	1.86	2.14	0.71	0.50	0.07	0.21		6.64
多摩府中		0.48	1.90	2.95	0.43	0.67	0.10	0.95		8.10
多摩小平	0.67	0.53	1.80	3.00	1.00	0.60	0.13	1.07		14.73
島しょ			2.00		2.00	1.00		1.00		

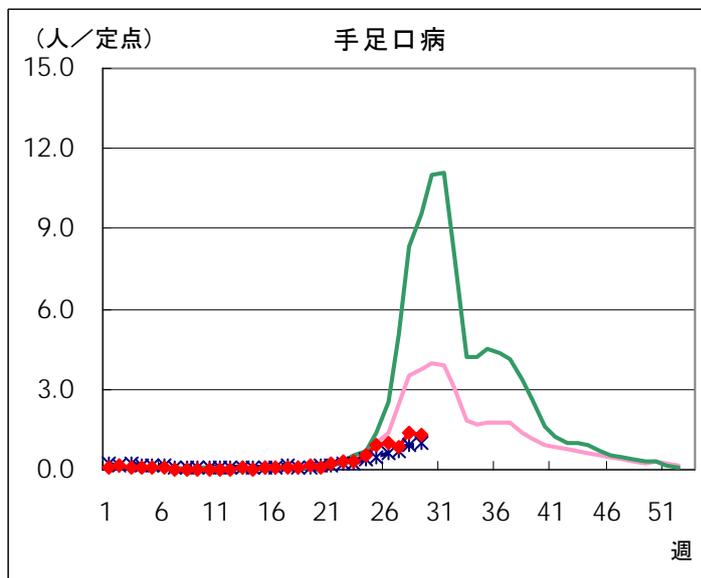
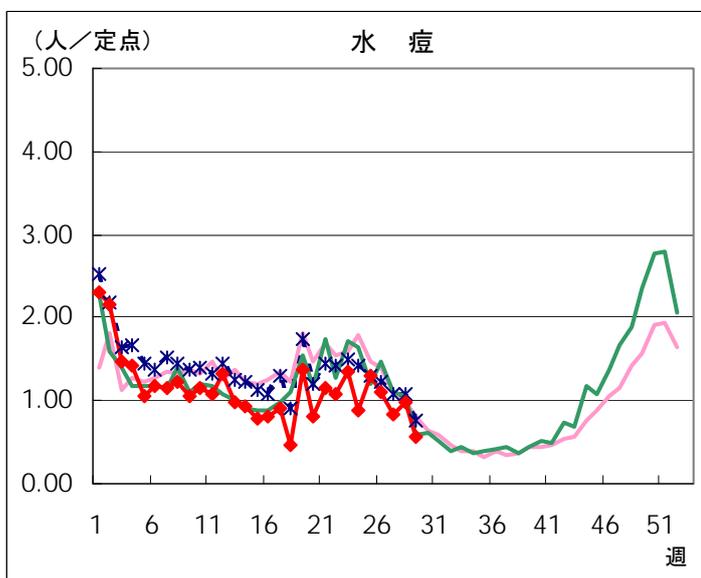
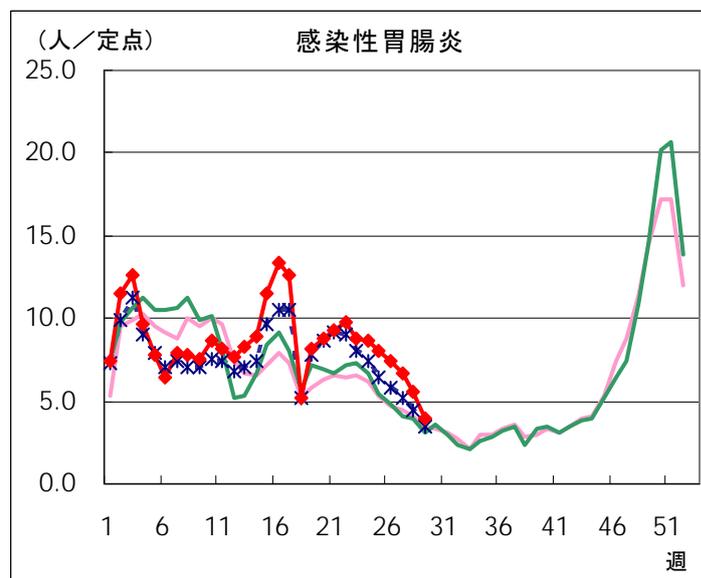
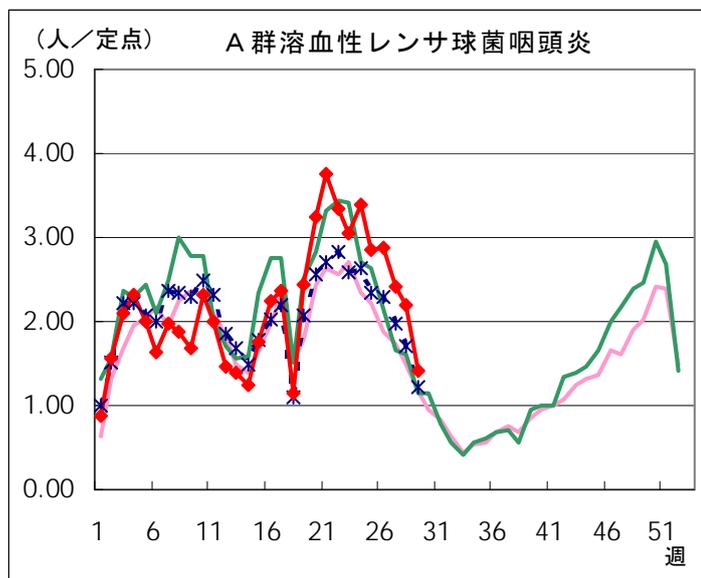
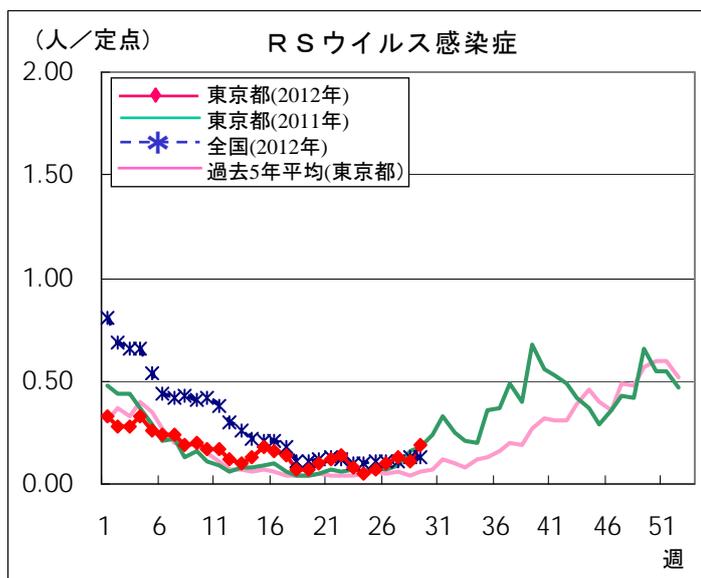
東京都	0.19	0.61	1.41	3.94	0.56	1.32	0.14	0.73	0.02	8.30
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

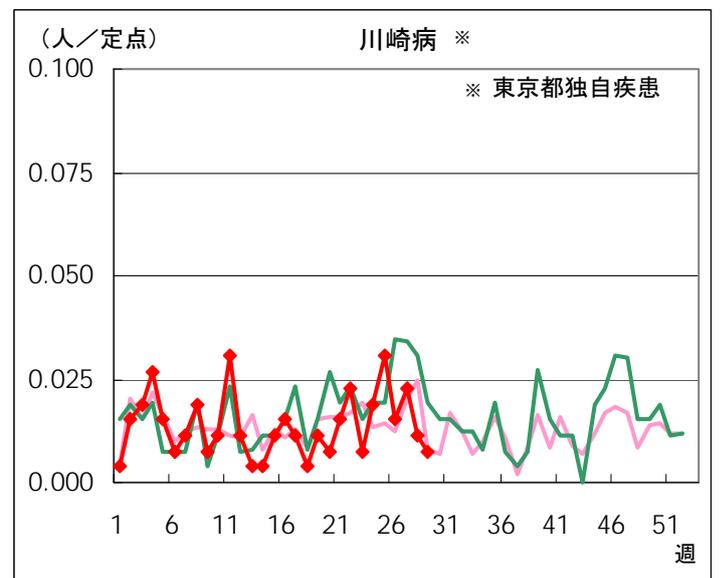
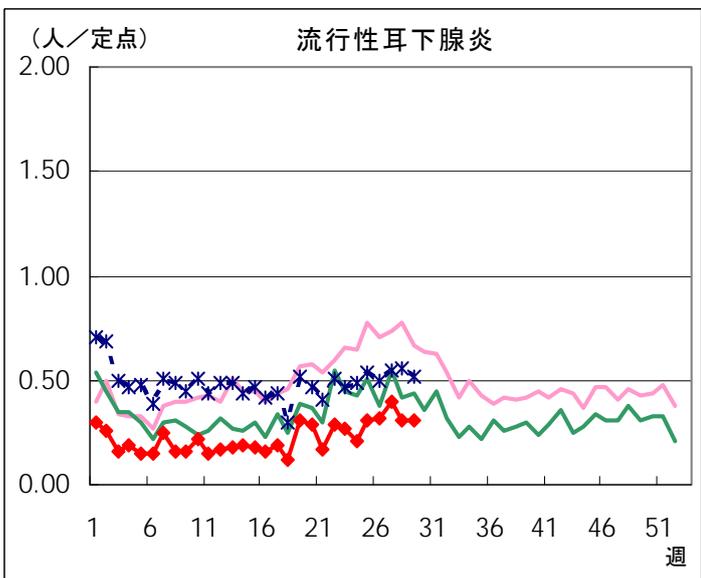
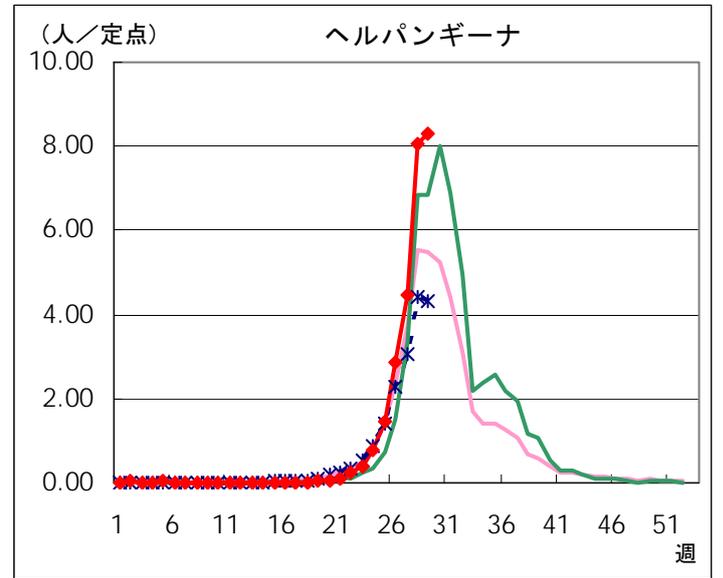
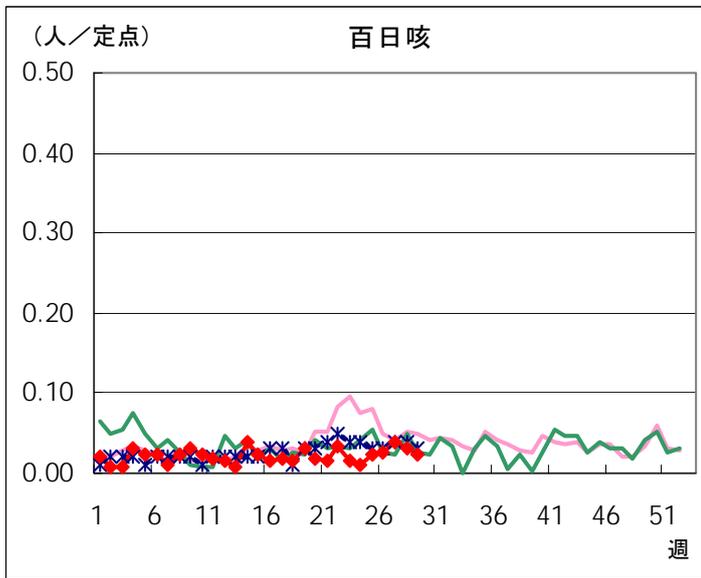
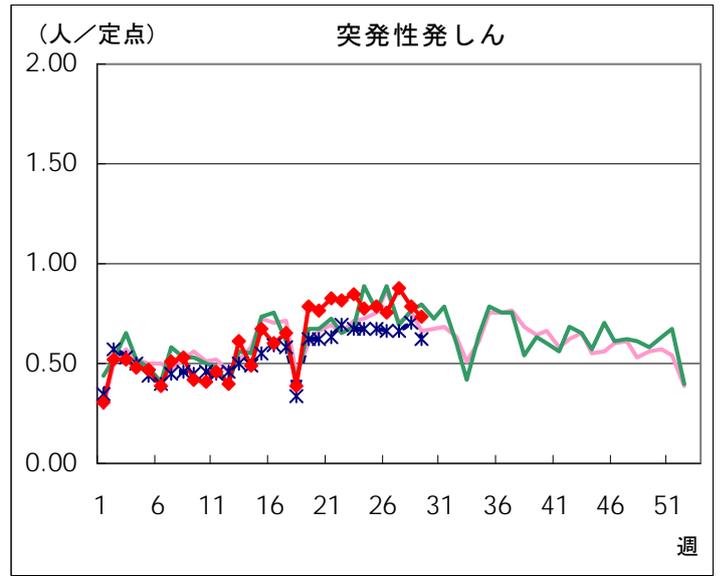
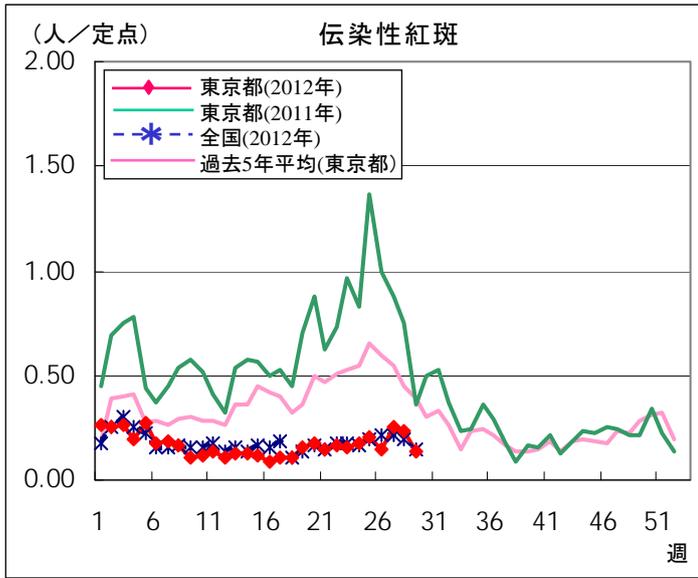
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						
みなと						
新宿区					0.50	
文京	0.25					2.00
台東						
墨田区			0.20			1.00
江東区	0.33		0.11			1.00
品川区						1.00
目黒区	0.20		0.20			4.00
大田区	0.31		0.23			0.50
世田谷	0.19		0.44			1.00
渋谷区						1.00
中野区	0.29			0.27		
杉並	0.20					1.00
池袋						
北区	0.29					1.00
荒川区	0.50		0.25	0.57		
板橋区			0.22	0.07		
練馬区	0.08		0.08			0.50
足立	1.54					1.00
葛飾区	0.25					2.00
江戸川	0.17		0.08			0.50
八王子市	1.18		0.18			0.50
町田市	0.63			0.08		
西多摩						1.00
南多摩	1.11		0.11			
多摩立川	0.36		0.14			
多摩府中	0.10	0.05	0.24			1.00
多摩小平	0.13	0.07	0.13			0.50
島しょ						

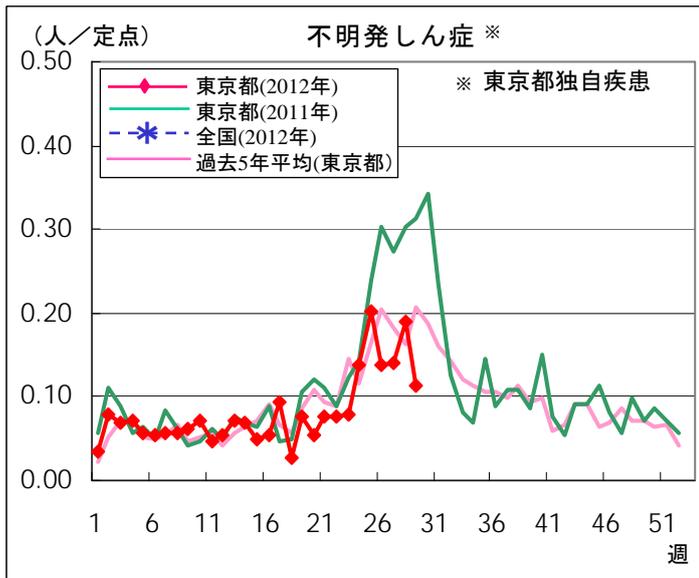
東京都	0.31	0.01	0.11	0.02	0.03	0.69
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年29週現在

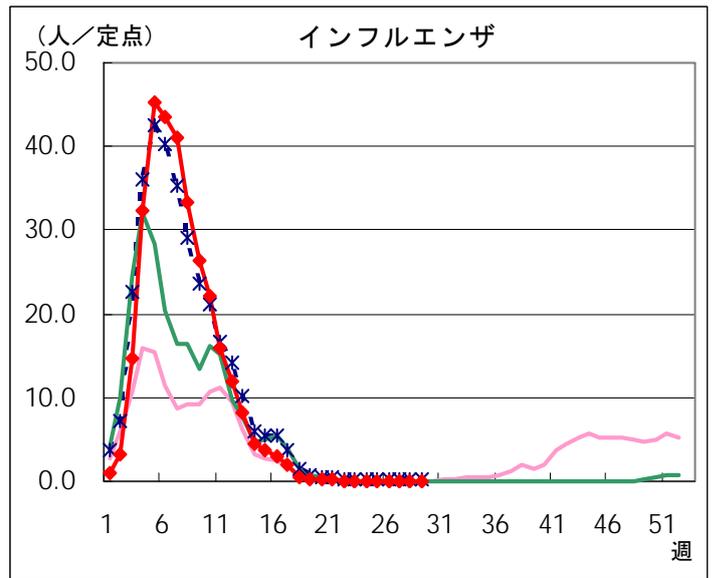
◆ 小児科定点



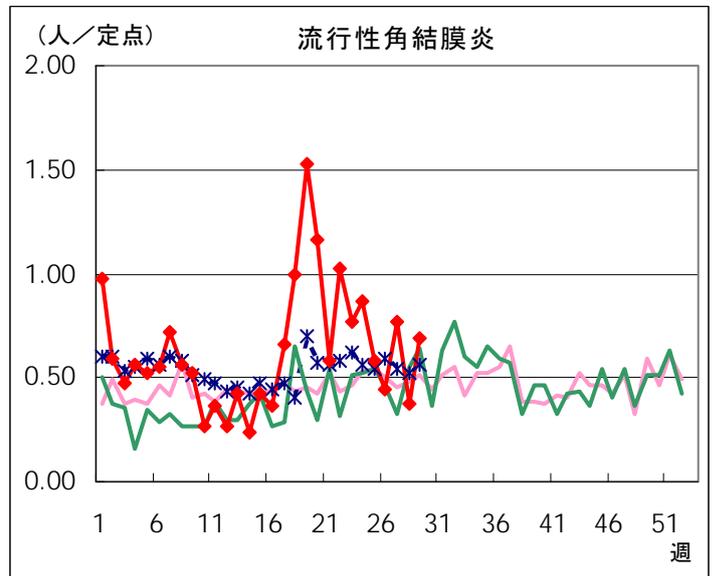
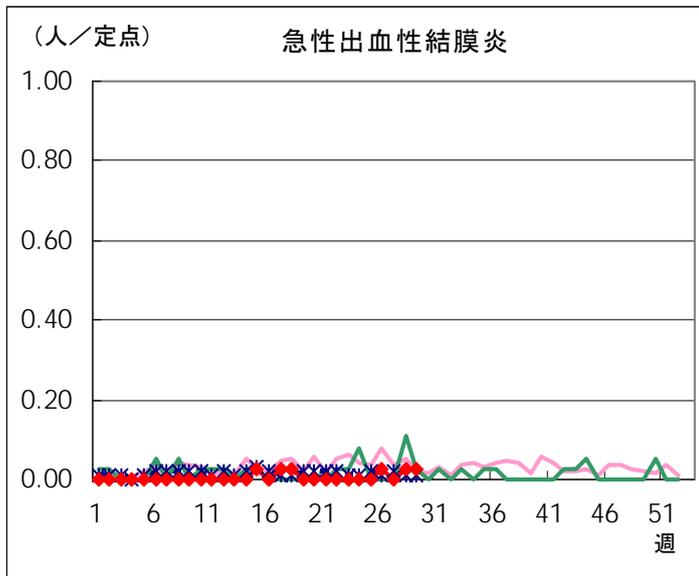




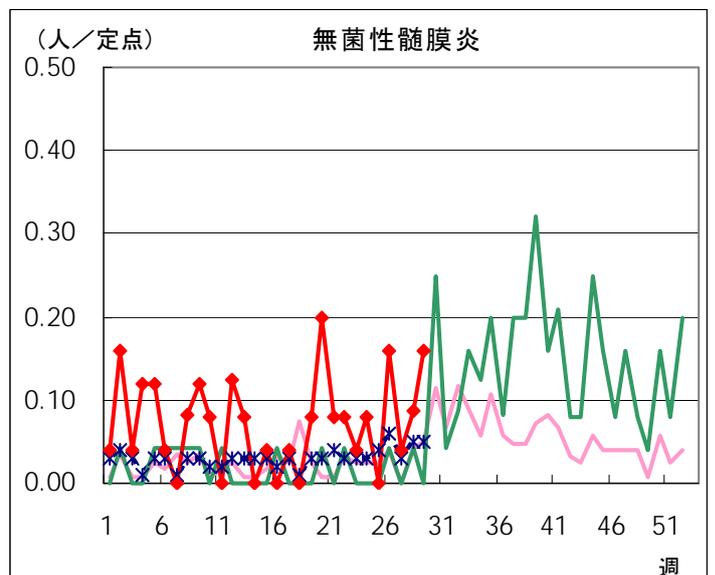
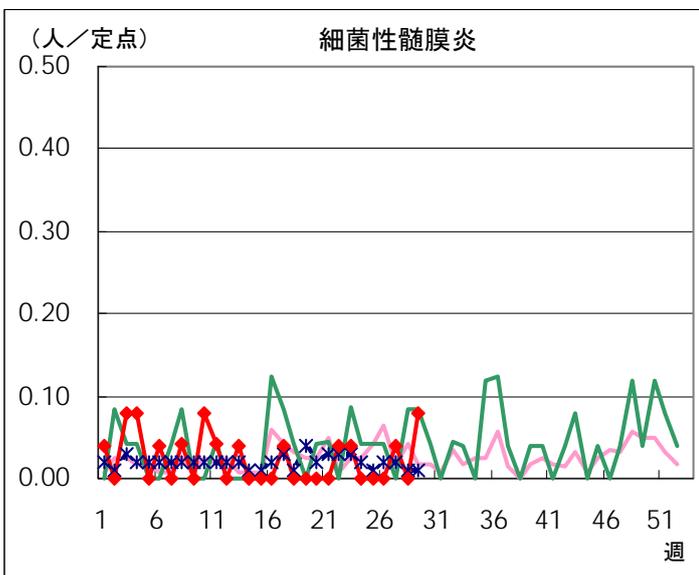
◆ インフルエンザ定点

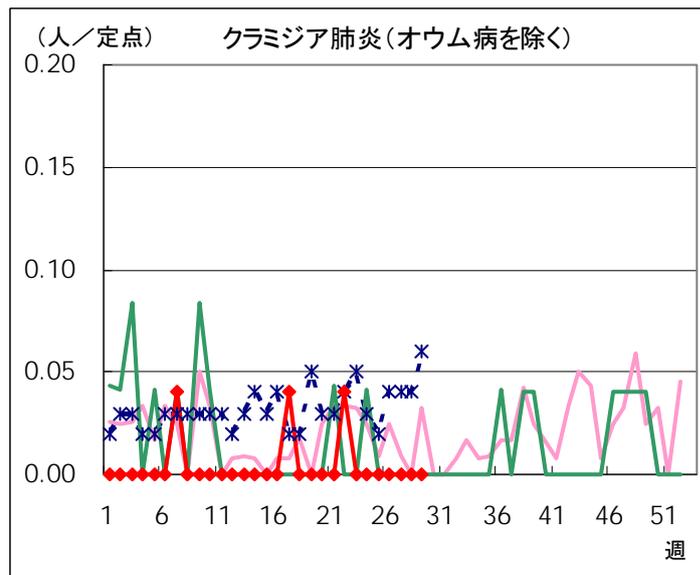
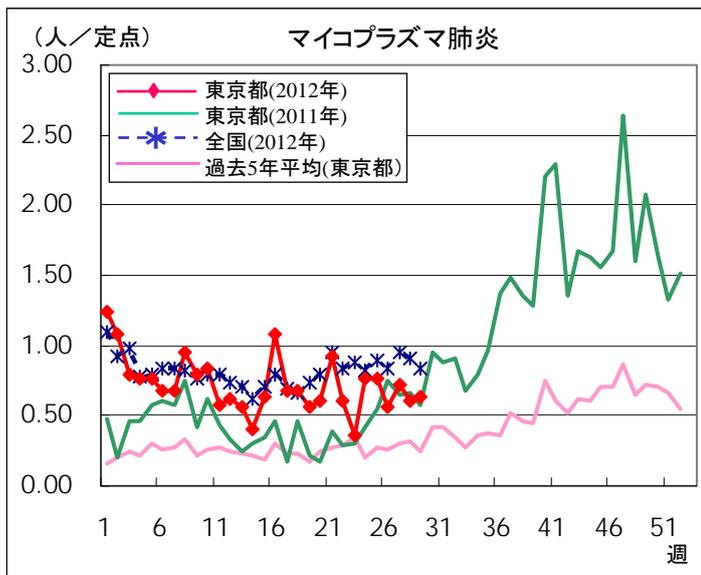


◆ 眼科定点

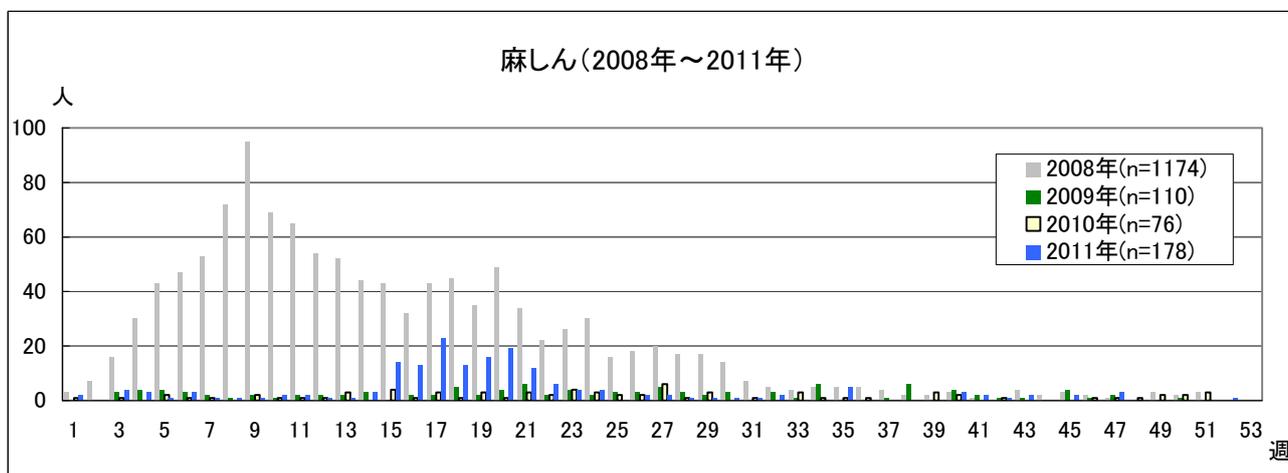
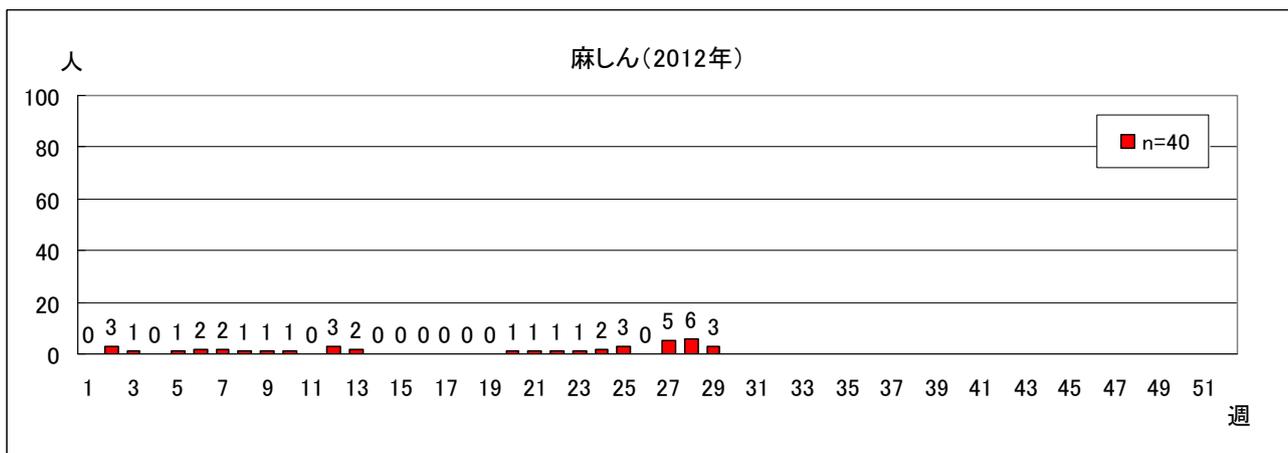


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年29週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/5	喘息性気管支炎	2M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
7/4	不明発しん症	3M	咽頭拭い液	麻しんウイルス(型別不明)	
7/5	喘息性気管支炎	5M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	ウイルス性発しん症	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	
7/2	急性胃腸炎	11M	直腸拭い液	サポウイルス	
7/9	不明熱	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型・7型	
			髄液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
7/2	咽頭炎、熱けいれん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型・7型	
7/5	喘息性気管支炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型・7型	
7/4	ヘルパンギーナ ヘルペス性歯肉口内炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/4	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス 3型	
7/10	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/9	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/10	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 3型	
7/7	不明熱	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
7/4	不明発しん症	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	不明発しん症	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/6	ヘルパンギーナ	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	ヘルパンギーナ	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	咽頭炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス 3型	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/10	急性咽頭炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス パラインフルエンザウイルス 3型	遺伝子
7/9	不明発しん症	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型・7型	
7/9	不明発しん症	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/6	咽頭扁桃炎	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/10	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 1型	
7/10	突発性発しん症	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/2	夏風邪	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/4	夏風邪(ヘルパンギーナ)	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
6/3	ヘルパンギーナ、不明熱	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/4	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/11	咽頭結膜熱	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/10	多形滲出性紅斑	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/9	ヘルパンギーナ 溶連菌感染症	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/7	無菌性髄膜炎	7	髄液	単純ヘルペスウイルス 2型	
7/12	麻しん、風しん疑い ※	28	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
7/10	不明発しん症	29	鼻汁	エンテロウイルス	
記載なし	インフルエンザ様疾患	記載なし	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群 4型	

※ 「麻しん」29週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

※ 「28週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
28週**				
2011-2012年 シーズン累計**	1		219	137

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2011-2012シーズンの開始は第36週(2011年9月5日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
ウイルス	アデノウイルス	3	5	2	1	4	5	2	3
	ライノウイルス	5	1	6	2	1	5	2	1
	ポリオウイルス					1			
	コクサッキーウイルスA群					3			1
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	5	1		1	13	4	26
	単純ヘルペスウイルス								1
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1		
	ヘルペスウイルス6/7	8	3	6	4	2	2	3	14
	EBウイルス	1	1	1	1	1	1		
	サイトメガロウイルス			1		1	1		
	ムンプスウイルス								
	麻疹ウイルス								1
	風疹ウイルス		1						
	パルボウイルスB19					1			
	RSウイルス	1		2			1	2	
	ノロウイルス							2	
	ロタウイルス	1	1						
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB				1				
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	3	1	1	2	3	3	3	6	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年21週～2012年28週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		3	38	41	25	20	9		4	12	3		34	4		1	1	75	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	1	8	1	3		3				1		6					2	
	ライノウイルス	2	5	9			3						2					2	
	ポリオウイルス		1																
	コクサッキーウイルスA群		1							1	1							1	
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス		10	5			3		2	10	1		10	1		1		9	
	単純ヘルペスウイルス					1													
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		1
	ヘルペスウイルス6/7		2				1				2		14						23
	EBウイルス									1			3	1					1
	サイトメガロウイルス		1							1			1						
	ムンプスウイルス																		
	麻しんウイルス													1					
	風しんウイルス																	1	
	パルボウイルスB19													1					
	RSウイルス		1	5															
	ノロウイルス				2														
	ロタウイルス				2														
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3																			
インフルエンザウイルスB	1																		
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																			
その他のウイルス		6	10	2			2			1			1						
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			